

令和6年度
奈良県内古文書所在確認調査報告書

奈良県地域創造部
文化財課
2025

凡 例

- ・本書は、令和5～6年度に奈良県地域創造部文化財課（令和5年度まで文化・教育・くらし創造部文化財保存課）で実施した、「奈良県内古文書所在確認調査事業」の調査報告書である。令和4年度・5年度版に続く通算2冊目の報告書となる。
- ・本書には、令和5年12月から令和6年11月までの期間に現地調査を実施した古文書群117件（111項目）についての報告を掲載した。
- ・現地調査に当たった調査員及び事務局職員は下記のとおりである。

調査員 井岡 康時（奈良大学文学部教授）
河内 将芳（奈良大学文学部教授）
木下 光生（奈良大学文学部教授）
外岡慎一郎（奈良大学文学部教授）
幡鎌 一弘（天理大学人文学部教授）
服部 光真（元興寺文化財研究所主任研究員）
水谷 友紀（京都府立大学共同研究員・奈良文化財研究所文化遺産部客員研究員）
村上 紀夫（奈良大学文学部教授）

事務局 山田 淳平（奈良県地域創造部文化財課主査）
大島 佳代（奈良県地域創造部文化財課会計年度任用職員）

市町村担当者等が同行した場合は、参加者を報告書本文の「調査者」欄に記載した。なお、所属はそれぞれ調査日当時のものである。

- ・本書は、調査員および事務局職員が分担して執筆した。「調査の概要」は事務局が執筆し、「古文書解説」は原則として調査員が執筆した。なお、各古文書群の概要目録の作成に当たって、調査補助員長野晃久（奈良大学文学部史学科）の協力を得た。
- ・本書の編集は、奈良県地域創造部文化財課でおこなった。

目 次

凡例

1, 調査の概要	1
2, 調査の方法	1
3, 令和5・6年度に実施した調査	2

古文書解説	9
-------	---

《奈良市》

瓦堂町中御門洋一所蔵文書	10
元林院町中川政七商店文書	12
南市町有文書	17
木奥家文書	19
奈良市立椿井小学校所蔵文書	21
中尾家資料	23
小山田晟氏所蔵文書	28
鍋屋町竹林薫氏所蔵文書	30
平岡定海氏所蔵文書	34
筒井正夫氏所蔵文書	38
狭川雄作氏所蔵文書	40
鐙木正雄氏所蔵文書	43
奈良阪町有文書	
附、奈良阪町自治会長保管文書、奈良豆比古神社宮座所有文書、左義長関連文書	46
奈良豆比古神社所有文書 附、吉岡芳治氏所蔵文書	49
福村真太郎所蔵文書	52
奈良教育大学所蔵文書	55
興福寺南院文書	57
高槻藩永井家文書	59
奈良晒関係文書（田村家旧蔵文書）	60
賀茂文書	61
奈良ホテルレジスターブック	65
春日大社所蔵文書	67
中山町有文書	69
矢野明氏所蔵文書	72

《大和高田市》

天神社文書	74
専立寺文書	78
順照寺文書	81
正行寺文書	83
勝谷家文書	87
田井区有文書	89
池田区有文書・水利組合文書	91
竹園信証家所蔵文書	94
専明寺文書	96
奥田区有文書	99
松本家文書	104
西坊城区有文書	106
池尻区有文書	108
仲尾禎造氏文書	110

《大和郡山市》

吉川家文書	113
-------	-----

《橿原市》

御坊町自治会所蔵文書	115
------------	-----

《桜井市》

土屋清武文書	120
狛区有文書	123
笠区有文書	125
甲谷松太文書	128
芝区有文書	130
箸中区有文書	134
国津神社主分講文書	139

《御所市》

宮戸区有文書	142
極楽寺文書	144
南郷中坊家文書	146
高鴨神社文書	148

鴨神米田家文書	151
南家文書	153
室区有文書	156
寶國寺文書	159
野口家文書・野口神社文書	162
中井家文書	164
円照寺文書	166
御所町赤塚家文書	168
御所町清村家文書	170
神宮町おかげ参り関係文書	172
観音寺文書	174
御所町松浦表具下張り文書	176
三光丸クスリ資料館所蔵文書	177
中嶋家文書 附、国見神社宮座文書	181
安楽寺大般若経	183
櫛羅市川家文書	185
櫛羅中田家文書	187
檜原寺田家文書	189
光明寺文書	191
《平群町》	
正樂寺文書	192
植田家文書	194
榎原区有文書	196
《三郷町》	
藪田又次家文書	198
秋留八幡神社宮座文書	201
南畑区有文書	203
《田原本町》	
木下安隆文書	207
樋口俊夫文書	210
三笠区有文書	213
櫻井正文文書	215
松村正隆文書	218

吉田重雄文書	222
八条区有文書	225
補巖寺文書	228
西井上区有文書	230
松岡茂光文書	234
薬王寺区有文書	237
唐古区有文書	240
石橋源内文書	242
明神講南本座文書	246
宮古区有文書	248
田原本町宮古吉村家旧蔵下張文書（土佐町関係）	250
中島猛文書	251
教行寺文書	254
西川武雄文書	256

《王寺町》

王寺町役場所蔵文書・王寺町役場永年書庫旧蔵文書	258
久度森彰家文書	261
達磨寺文書	263
門前谷家旧蔵文書	265
門前谷村要家文書	266
畠田水利組合文書	268
池田元昭家文書	271
久度保井芳郎家文書	273

《河合町》

長楽杉岡美夫家文書	274
佐味田上村欣也家文書	277
山坊服部三郎家文書	278

《大淀町》

迎居家所蔵文書	281
矢走区有文書	284
岩壺区有文書	287
光明寺文書	289
前田正憲文書	292

1, 調査の概要

・調査の経緯と目的

奈良県内には、多くの歴史的な古文書が残されている。それらは、地域の歴史や文化を知る上で最も基本となる歴史資料である。

こうした古文書については、県内各市町村による自治体史編纂を中心として、研究機関等による調査が進められてきたが、編纂・調査終了後の追跡調査はなされていないものが多い。なかには、編纂・調査から相当の年数が経過し、所有者の代替わりや転居等によって円滑に継承されていない場合もあり、その現状確認は大きな課題となっている。

また、奈良県においては、昭和 52 年度～53 年度にかけて古文書所在確認緊急調査を実施し、成果報告として『奈良県古文書目録』（奈良県教育委員会、1979 年刊）を刊行している。ただし、当時調査対象となったのは、奈良市・大和郡山市・五條市・御所市・生駒市・三郷町・斑鳩町・安堵村（現安堵町）・高取町・下市町・下北山村の 11 市町村（古文書群数 79 件）にとどまっており、全県的な調査には至っていない。

このような状況を受け、奈良県では、将来の古文書の適切な保存と活用策を講じる基礎データとし、古文書の所在・現状等の情報把握を実施するため、令和 4 年度より奈良県内古文書所在確認調査を実施している。

この調査では、県内の古文書の基本的な所在情報（所在地・所有者・数量・主な内容・保管状況等）を広く概括的に把握することを主眼とする。調査結果は市町村に提供し、今回の調査を起点として、詳細調査・悉皆調査へと接続していくための基礎資料として活用されることを意図するものである。

・調査対象

基本的な調査対象は、平成 26 年度～27 年度にかけて奈良県教育委員会文化財保存課の文化財総合調査事業において作成した「奈良県地域別古文書群データベース（暫定版）」（非公開、以下「データベース」という）に登載の古文書 2,875 件である。市町村ごとの件数の内訳を【参考資料 1】に掲げる。

データベースは、県内市町村の自治体史や、各調査機関等による古文書に関する調査報告書等からデータを収集し、地域ごとの古文書群数を集成したものである。

また、データベース未登載のものであっても、市町村や所有者からの情報提供によって所在が明らかとなった古文書については、あわせて調査対象としている。

2, 調査の方法

調査は、アンケート調査、現地調査の二段階によって実施することとする。

・アンケート調査

古文書所有者を対象に、古文書の現状確認のアンケート調査を実施する。アンケートは市町村をとおして所有者に送付し、所有者から県事務局へ直接返送するものとする。なお、アンケートの集計結果については、適宜当該市町村に共有する。

アンケートの様式は【参考資料2】のとおりである。アンケートの内容は、所有者の連絡先等の情報及び、古文書所蔵の有無のみを問うものとする。

・現地調査

アンケートの回答があった所有者に対して、県事務局より順次電話による所蔵状況の聞き取りを行い、調査の可否を確認する。なお、電話連絡については、「所蔵あり」の回答があった所有者だけでなく、「所蔵なし」「不明」と回答した所有者に対しても同様に実施する。

電話連絡の結果、調査が可となった所有者から順次現地調査を行う。現地調査は、県事務局より依頼した調査員が、県職員同行の上で実施する。また、適宜所在市町村の担当職員の協力を得る。調査員は古文書の現状について所定の様式（【参考資料3】）に従って調書を作成し、必要に応じて資料の撮影を行う。作成した調書及び写真データは県に提出する。

なお、現地調査では、文書群全体の数量・内容・保管状況等の概況を把握するものとする。

・報告書作成

アンケート調査・現地調査を踏まえ、各文書群ごとに報告書を作成する。報告書は原則として現地調査に当たった調査員が執筆し、古文書の概要を記載するものとする。記載項目は後掲「古文書解説 凡例」のとおりである。

3. 令和5年度・6年度に実施した調査

令和5年度は奈良市・桜井市・御所市・平群町・田原本町・王寺町・河合町の7市町、令和6年度は奈良市・大和高田市・桜井市・御所市・香芝市・平群町・三郷町・田原本町・河合町・大淀町の10市町を調査対象とした。この他、アンケート対象外ではあるが、大和郡山市・橿原市で現地調査を実施したものがある。

令和6年12月末日時点での調査状況を集計したものを【集計表】として掲げる。本表の見方は次のとおり。

調査対象数…令和6年12月末日集計時点で、市町村に対してアンケート送付を依頼したデータベース登録古文書群数。

アンケート送付…アンケートを送付できた古文書群数。

回答…アンケートの回答を得ることができた古文書群数。なお、「有」には、アンケートの返送・電話連絡・調査先での聞き取り・自治体による連絡等で該当古文書に関する何らかの回答が得られたものを計上した。

所蔵状況…アンケートでの設問「別紙記載の古文書は、現在もそちらで保管されていますか？」に対する回答を集計した。「はい」を「有」、「いいえ」を「無」、「わからない」を「不明」として計上した。なお、1つの文書群で回答が複数ある場合（一部「有」で一部「不明」など）、有→不明→無の優先順位で計上した。

現地調査数…集計時点までに現地調査を実施できた古文書群数。所蔵状況が「無」や「不明」の場合でも現地調査の結果古文書の存在が確認できた場合もあり、それぞれの回答ごとに調査件数を記入している。

調査数合計…集計時点までに現地調査を実施できた古文書群の総数。データベース未登録だが、調査の過程で存在が明らかとなり、現地調査を実施した古文書群については、その件数を本欄に「+〇〇」として記載した。

各欄のパーセンテージについては、調査対象数を母数として割合を算出した。なお、数値はすべて令和4年度の調査着手以来の累計値である。本表の数値はあくまで令和6年12月末日時点での暫定値であり、今後もアンケート送付や現地調査を継続して実施していくことによって、数値は変動していくものである。

【集計表】令和6年度調査結果集計

市町村名	令和6年末日時点 調査対象数	アンケート送付		回答		所蔵状況		現地調査数	調査数合計
奈良市	130 (100%)	送付可	115 (88%)	有	76 (58%)	有	58 (45%)	37 (28%)	38 (29%) +10
						無	2 (1%)	0	
						不明	16 (12%)	1 (1%)	
		無	39 (30%)						
		連絡先不明・未送付	15 (12%)						
大和高田市	133 (100%)	送付可	48 (36%)	有	27 (20%)	有	12 (9%)	11 (8%)	15 (11%)
						無	2 (1%)	0	
						不明	13 (10%)	4 (3%)	
		無	21 (16%)						
		連絡先不明・未送付	85 (64%)						
桜井市	129 (100%)	送付可	67 (52%)	有	53 (41%)	有	27 (21%)	19 (15%)	28 (22%) +4
						無	4 (3%)	0	
						不明	22 (17%)	9 (7%)	
		無	14 (11%)						
		連絡先不明	62 (48%)						

市町村名	令和6年末日時点 調査対象数	アンケート送付		回答		所蔵状況		現地調査数	調査数合計
御所市	69 (100%)	送付可	45 (65%)	有	36 (52%)	有	22 (32%)	17 (24%)	23 (33%) +7
						無	3 (4%)	0	
						不明	11 (16%)	6 (9%)	
		無	9 (13%)	/		/			
連絡先不明	24 (35%)	/		/					
香芝市	80 (100%)	送付可	21 (26%)	有	21 (26%)	有	7 (9%)	0	0
						無	6 (7%)	0	
						不明	8 (10%)	0	
		無	0	/		/			
連絡先不明・未送付	59 (74%)	/		/					
平群町	96 (100%)	送付可	59 (61%)	有	58 (60%)	有	14 (15%)	12 (12%)	27 (28%) +12
						無	19 (19%)	0	
						不明	25 (26%)	15 (16%)	
		無	1 (1%)	/		/			
連絡先不明	37 (39%)	/		/					
三郷町	13 (100%)	送付可	10 (78%)	有	5 (39%)	有	2 (16%)	2 (16%)	3 (23%)
						無	2 (16%)	0	
						不明	1 (7%)	1 (7%)	
		無	5 (39%)	/		/			
連絡先不明・未送付	3 (22%)	/		/					
田原本町	119 (100%)	送付可	90 (76%)	有	52 (44%)	有	35 (29%)	25 (21%)	29 (24%) +1
						無	2 (2%)	0	
						不明	15 (13%)	4 (3%)	
		無	38 (32%)	/		/			
連絡先不明・未送付	29 (24%)	/		/					

市町村名	令和6年末日時点 調査対象数	アンケート送付		回答		所蔵状況		現地調査数	調査数合計
		送付可	送付不可	有	無	有	無		
王寺町	26 (100%)	送付可	24 (92%)	有	21 (81%)	有	16 (62%)	11 (42%)	14 (54%) +1
				無		4 (15%)	3 (12%)		
				不明		1 (4%)	0		
				無	3 (11%)	/		/	
		連絡先不明	2 (8%)	/		/		/	
河合町	24 (100%)	送付可	18 (75%)	有	10 (42%)	有	3 (13%)	3 (13%)	5 (21%) +1
				無		2 (8%)	2 (8%)		
				不明		5 (21%)	0		
				無	8 (33%)	/		/	
		連絡先不明	6 (25%)	/		/		/	
大淀町	27 (100%)	送付可	15 (56%)	有	12 (44%)	有	9 (33%)	5 (19%)	5 (19%)
				無		0	0		
				不明		3 (11%)	0		
				無	3 (12%)	/		/	
		連絡先不明・未送付	12 (44%)	/		/		/	
合計	846 (100%)	送付可	512 (61%)	有	370 (44%)	有	204 (24%)	141 (17%)	186 (22%) +36
				無		46 (6%)	5 (1%未満)		
				不明		120 (14%)	40 (5%)		
				無	142 (17%)	/		/	
		連絡先不明・未送付	334 (39%)	/		/		/	

※データベース未登録
分を含む調査数総計
222件

※「アンケート送付」「回答」「所蔵状況」は、いずれも令和6年12月末日時点での数値である。

※小数点以下は四捨五入した（合計値が合わない場合は、繰り上げ・繰り下げ等若干の調整を行なった）

【参考資料1】市町村ごとの「奈良県地域別古文書群データベース(暫定版)」登録古文書件数

	市町村	データベース掲載 古文書群数
1	奈良市	326
2	大和高田市	133
3	大和郡山市	110
4	天理市	183
5	橿原市	157
6	桜井市	144
7	五條市	119
8	御所市	69
9	生駒市	92
10	香芝市	81
11	葛城市	152
12	宇陀市	150
13	山辺郡山添村	119
14	生駒郡平群町	96
15	生駒郡三郷町	13
16	生駒郡斑鳩町	35
17	生駒郡安堵町	52
18	磯城郡川西町	56
19	磯城郡三宅町	26
20	磯城郡田原本町	136

	市町村	データベース掲載 古文書群数
21	宇陀郡曽爾村	27
22	宇陀郡御杖村	6
23	高市郡高取町	38
24	高市郡明日香村	31
25	北葛城郡上牧町	17
26	北葛城郡王寺町	26
27	北葛城郡広陵町	63
28	北葛城郡河合町	24
29	吉野郡吉野町	50
30	吉野郡大淀町	26
31	吉野郡下市町	29
32	吉野郡黒滝村	32
33	吉野郡天川村	26
34	吉野郡野迫川村	16
35	吉野郡十津川村	105
36	吉野郡下北山村	16
37	吉野郡上北山村	10
38	吉野郡川上村	35
39	吉野郡東吉野村	49

合計 2875

【参考資料3】古文書所在確認調査票様式

古文書所在確認調査票

		調査日				
		調査員名				
文書群名			文書番号			
アンケート情報	所蔵者(回答者)	氏名	住所 〒			
		電話				
		携帯電話	メール			
	所蔵の有無					
理由	不明		その他			
史料概要	数量	約() 箱、 約() 点		保管場所	屋敷(母屋・はなれ) 土蔵	
	主な内容				その他()	
	調査歴	有	無	不明	保管容器	木箱 紙箱 プラ箱
		()			その他()	
			状態	良 普通 難		

調査員所見	
・史料の内容に関すること	・史料の保存に関すること
・史料の活用に関すること	・その他